

第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：1205

講演題目：RC 梁の断面修復部の曲げ変形によるひび割れ発生を考慮した解析的検討

誤	正
1 ページ目 左段 上から 19 行目 解析モデルと解析条件	解析条件と解析モデル
2 ページ目 左段 上から 16 行目 ひび割れ時点	ひび割れ発生時点
2 ページ目 左段 上から 30 行目 x100mm と一定な場合	修復深さが x100mm と一定な場合

2 ページ目 右段 図3タイトル 修復長さ 50-修復深さ 20	修復長さ x50-修復深さ z20
2 ページ目 右段 図4タイトル 修復長さ 100-修復深さ 20	修復長さ x100-修復深さ z20
2 ページ目 右段 図5タイトル 修復長さ 150-修復深さ 20	修復長さ x150-修復深さ z20

以 上

第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：1304

講演題目：室内実験方法の違いが塩化物イオンの拡散係数に与える影響

誤	正
1 ページ目上から 7 行目 高	高

以 上

第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：1308

講演題目：Study on Durability of Mortar with Different Blaine values of Blast Furnace Slag (BFS) Powder

誤	正
1 ページ目 左段 Table-1 内の Liver sand	River sand
1 ページ目 左段 下から 13 行目 liver	river

以 上

第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：2108

講演題目：スラッジ水高度利用による生コンクリート産業の環境負荷低減に関する技術開発

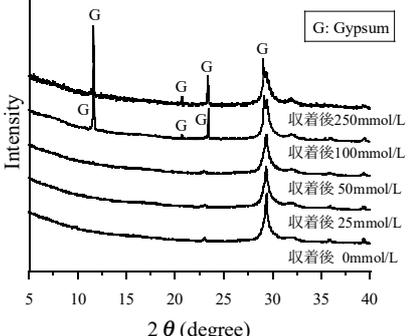
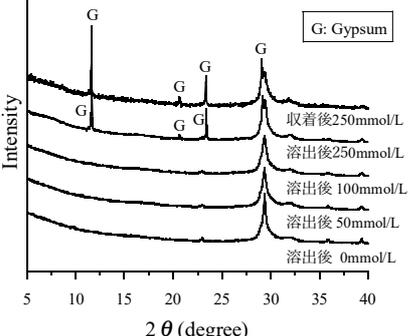
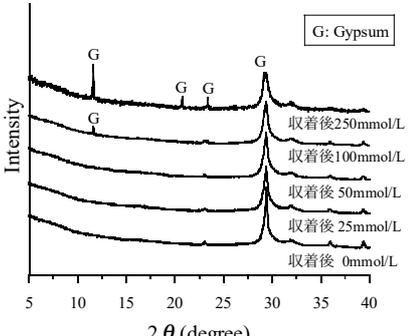
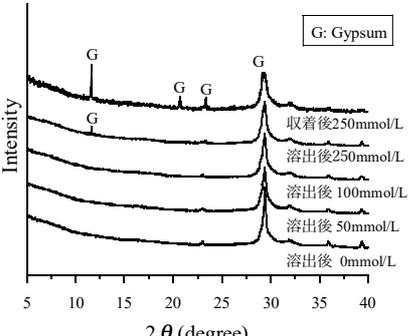
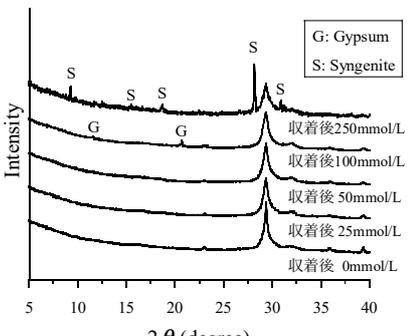
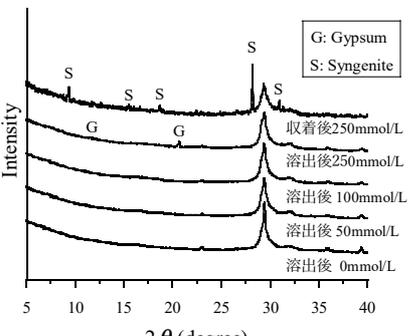
誤	正
2 ページ目 右段 上から 2 行目 0.9N/mm2	0.9N/mm ²

以 上

第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：3201

講演題目：硫酸イオンの収着および溶出に伴う C·S·H の化学的変化

誤	正
<p>2 ページ目 図 1 (1)</p> 	<p>※試料名を訂正</p> 
<p>2 ページ目 図 1 (2)</p> 	<p>※試料名を訂正</p> 
<p>2 ページ目 図 1 (3)</p> 	<p>※試料名を訂正</p> 

以上

第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：3210

講演題目：ネパール製セメントを用いたセメント硬化体の酸素拡散に関する基礎的研究

誤	正																																										
<p>2 ページ目 図-3 酸素拡散係数の比較</p> <table border="1"> <caption>誤: 酸素拡散係数の比較 (飽水度)</caption> <thead> <tr> <th>供試体種類</th> <th>平衡状態 (%)</th> <th>絶乾状態 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J40</td> <td>20%</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>N40</td> <td>20%</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>J50</td> <td>20%</td> <td>71%</td> </tr> <tr> <td>N50</td> <td>22%</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>J60</td> <td>22%</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>N60</td> <td>22%</td> <td>76%</td> </tr> </tbody> </table>	供試体種類	平衡状態 (%)	絶乾状態 (%)	J40	20%	65%	N40	20%	65%	J50	20%	71%	N50	22%	76%	J60	22%	76%	N60	22%	76%	<table border="1"> <caption>正: 酸素拡散係数の比較 (細孔径単位nm)</caption> <thead> <tr> <th>供試体種類</th> <th>平衡状態 (%)</th> <th>絶乾状態 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J40</td> <td>15%</td> <td>66%</td> </tr> <tr> <td>N40</td> <td>20%</td> <td>71%</td> </tr> <tr> <td>J50</td> <td>20%</td> <td>71%</td> </tr> <tr> <td>N50</td> <td>22%</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>J60</td> <td>22%</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>N60</td> <td>22%</td> <td>76%</td> </tr> </tbody> </table>	供試体種類	平衡状態 (%)	絶乾状態 (%)	J40	15%	66%	N40	20%	71%	J50	20%	71%	N50	22%	76%	J60	22%	76%	N60	22%	76%
供試体種類	平衡状態 (%)	絶乾状態 (%)																																									
J40	20%	65%																																									
N40	20%	65%																																									
J50	20%	71%																																									
N50	22%	76%																																									
J60	22%	76%																																									
N60	22%	76%																																									
供試体種類	平衡状態 (%)	絶乾状態 (%)																																									
J40	15%	66%																																									
N40	20%	71%																																									
J50	20%	71%																																									
N50	22%	76%																																									
J60	22%	76%																																									
N60	22%	76%																																									

以上

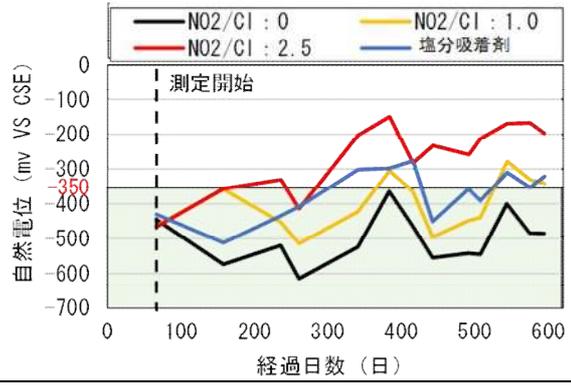
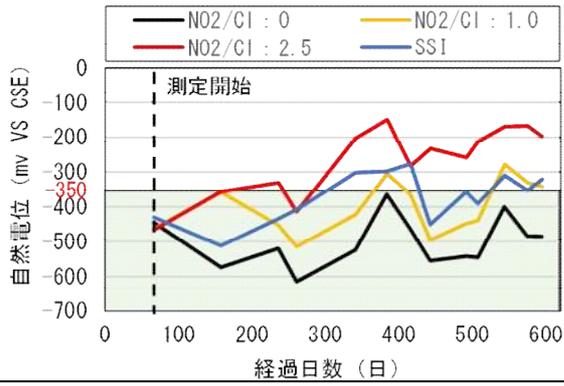
第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：3305

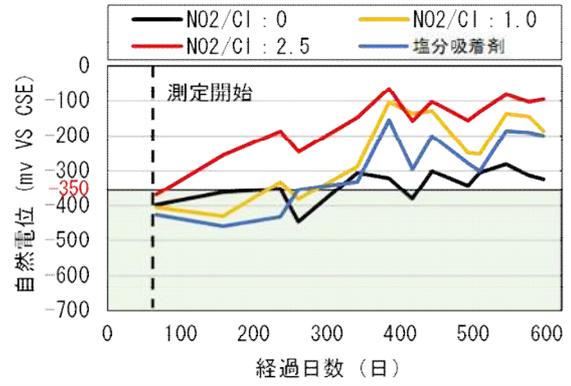
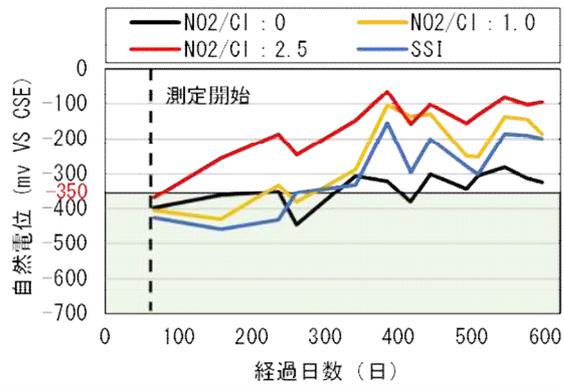
講演題目：浅はつりコンクリートにおける各種高機能断面修復工法を用いた鉄筋防錆に関する基礎的研究

誤	正																																																																																																
<p>1 ページ目 左段 上から 7 行目 左段 下から 4 行目</p> <p>2 ページ目 左段 上から 4, 9, 16, 20, 22, 24 行目 右段 上から 3, 9, 16 行目</p> <p>SSI 工法</p>	<p>塩分吸着剤工法</p>																																																																																																
<p>1 ページ目 図 1</p>																																																																																																	
<p>1 ページ目 表 1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">はつり量</th> <th colspan="4">半分はつり</th> </tr> <tr> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>既設部(Cl⁻量)</th> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>工法</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>SSI工法</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>SSI工法</th> </tr> <tr> <th>NO₂⁻/Cl⁻</th> <td>0</td> <td>1</td> <td>2.5</td> <td>7.3</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">はつり量</th> <th colspan="4">表面はつり</th> </tr> <tr> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>既設部(Cl⁻量)</th> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>工法</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>SSI工法</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>SSI工法</th> </tr> <tr> <th>NO₂⁻/Cl⁻</th> <td>0</td> <td>1</td> <td>2.5</td> <td>7.3</td> </tr> </tbody> </table>	はつり量	半分はつり				5kg/m ³		15kg/m ³		既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³		工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法	NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3	はつり量	表面はつり				5kg/m ³		15kg/m ³		既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³		工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法	NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">はつり量</th> <th colspan="4">半分はつり</th> </tr> <tr> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>既設部(Cl⁻量)</th> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>工法</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>塩分吸着剤</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>塩分吸着剤</th> </tr> <tr> <th>NO₂⁻/Cl⁻</th> <td>0</td> <td>1</td> <td>2.5</td> <td>7.3</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">はつり量</th> <th colspan="4">表面はつり</th> </tr> <tr> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>既設部(Cl⁻量)</th> <th colspan="2">5kg/m³</th> <th colspan="2">15kg/m³</th> </tr> <tr> <th>工法</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>塩分吸着剤</th> <th>LiNO₂併用型</th> <th>塩分吸着剤</th> </tr> <tr> <th>NO₂⁻/Cl⁻</th> <td>0</td> <td>1</td> <td>2.5</td> <td>7.3</td> </tr> </tbody> </table>	はつり量	半分はつり				5kg/m ³		15kg/m ³		既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³		工法	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤	NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3	はつり量	表面はつり				5kg/m ³		15kg/m ³		既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³		工法	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤	NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3
はつり量		半分はつり																																																																																															
	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法																																																																																													
NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3																																																																																													
はつり量	表面はつり																																																																																																
	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法	LiNO ₂ 併用型	SSI工法																																																																																													
NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3																																																																																													
はつり量	半分はつり																																																																																																
	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
工法	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤																																																																																													
NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3																																																																																													
はつり量	表面はつり																																																																																																
	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
既設部(Cl ⁻ 量)	5kg/m ³		15kg/m ³																																																																																														
工法	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤	LiNO ₂ 併用型	塩分吸着剤																																																																																													
NO ₂ ⁻ /Cl ⁻	0	1	2.5	7.3																																																																																													

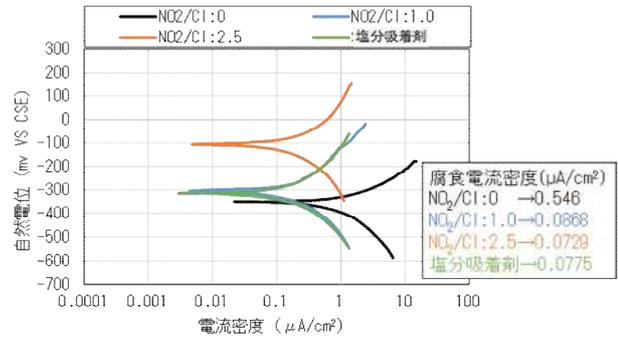
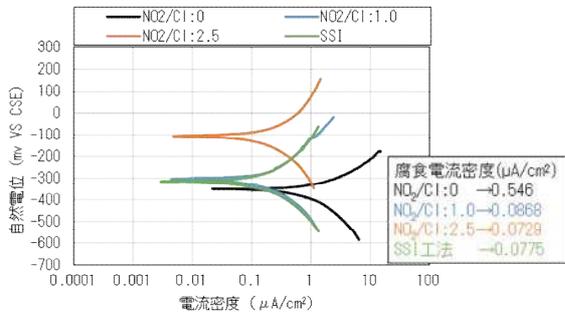
2 ページ目 図 3



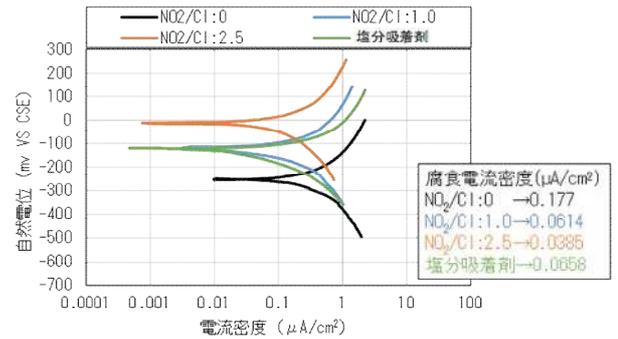
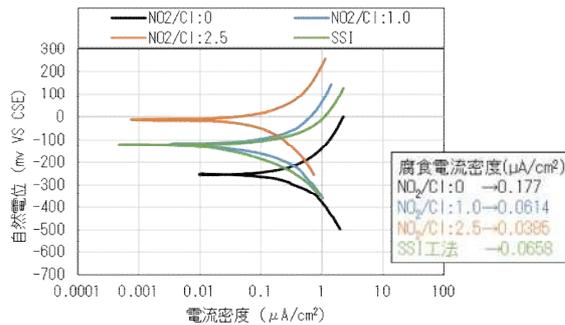
2 ページ目 図 4



2 ページ目 図 5



2 ページ目 図 6



第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：3306

講演題目：空中超音波法を適用したコンクリート内部の充填不良部探査結果に及ぼす空中超音波の走査方向の影響に関する基礎的研究

誤	正
2 ページ目 上側の図面番号 図 3	図 4
2 ページ目 下側の図面番号 図 4	図 5
2 ページ目 左段 上から 3 行目 図 3	図 4

2 ページ目 左段 上から 12 行目

図 4

図 5

以 上

第 75 回セメント技術大会 講演要旨正誤表

講演番号：3301

講演題目：バクテリアを用いた自己治癒コンクリートの最適な調合の決定に関する基礎的研究

誤							正						
1 ページ目 表 2							※W,C,S の数値を訂正						
水準	調合	W/C(%)	単体量(kg/m ³)			HA (kg/m ³) (外割)	水準	調合	W/C(%)	単体量(kg/m ³)			HA (kg/m ³) (外割)
			W	C	S					W	C	S	
1	HA 0	50	225	450	1350	0.0	1	HA 0	50	243	487	1461	0.0
2	HA 2.5					2.5	2	HA 2.5					2.5
3	HA 5.0					5.0	3	HA 5.0					5.0
4	HA 10					10.0	4	HA 10					10.0

以 上